


キャンプファイヤー

活動名	キャンプファイヤー			
概要 (セールスポイント)	<ul style="list-style-type: none"> ・日が沈みかけた夜の自然の中で炎を囲みゲーム、ダンス、スタンツなどを行うことで、連帯感や友情を深めることができる。 ・研修計画のどの辺りに取り入れるかで、集団の緊張をほぐし、親睦を深めたり、研修の振り返りや自己を深く見つめる場となることができる。 			
諸条件	場所	営火場(室内も含む)	対象	全て
	所要時間	60分 ~ 90分	人数	制限なし
	時期	通年	天候	雨天時は相談
活動の教育的効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームやスタンツを通し、友情や親睦を深めることができる。 ・キャンプファイヤーの企画や運営を通し、リーダー性や協調性を養うことができる。 ・煌々と燃える火を見つめながら、自分の心を見つめることができる。 			
準備する物	の家が貸出可能な物 団体(個人)が準備する物 ※参考 <input type="checkbox"/> 火の神衣装 <input type="checkbox"/> トーチ(5本) <input type="checkbox"/> 灯油 <input type="checkbox"/> CD付ワイヤレスマイク <input type="checkbox"/> 延長コード		<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 薪(自然の家に注文、持ち込みも可) <input type="checkbox"/> 薪代(3600円)	
活動内容 (手順)	所要時間	容		備考
	事前	<input type="checkbox"/> 役割分担 <input type="checkbox"/> 安全指導 ・トーチを持つ生徒への安全指導 ・大きな火の周りでレクをする事への注意喚起		
	準備	<input type="checkbox"/> 薪・すのこ・衣装・トーチ・灯油を受け取る <input type="checkbox"/> 営火場へ薪を運び、セッティングする		<input type="checkbox"/> セッティングは職員指導可
	キャンプファイヤー	<input type="checkbox"/> 第1部(迎火のつどい) <input type="checkbox"/> 第2部(交歓のつどい) <input type="checkbox"/> 第3部(送火のつどい)		
	片付け	<input type="checkbox"/> 薪を燃やし切るようにする <input type="checkbox"/> 翌朝、清掃用具を持って灰と燃え残った薪を処理する <input type="checkbox"/> 灰は、灰捨て場に捨てる		※消火確認
想定されるリスク	<input type="checkbox"/> けが(準備段階での薪で指を挟む、とげが刺さる) <input type="checkbox"/> やけど(衣服に火が燃え移る、火の粉が体や衣服に付く) <input type="checkbox"/> 火事(風向き、乾燥期などの天候を最大限考慮する) <input type="checkbox"/> 転倒(暗闇の中のレクリエーションやスタンツ出し物)			
指導のバリエーション	<input type="checkbox"/> 火を小さくして、火を見つめながら仲間と語るよう指導する <input type="checkbox"/> 団体の計画や参加者主体の自由な発想での実施をおすすめします。			